⑷　ＰＦＩに類似する取引のサービス部分の対価の支払予定額

①　貸借対照表日後一年以内のＰＦＩに類似する期間に係る支払予定額
31,448千円

②　貸借対照表日後一年を超えるＰＦＩに類似する期間に係る支払予定額
1,006,357千円

なお、支払予定額は、物価変動に伴い改定されることがある。

２．損益計算書関係

⑴　当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの

①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元金償還額	950,366千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費	628,084千円
当期総利益に与える影響額（差引き）	322,282千円
	322,282千円

３．キャッシュ・フロー計算書関係

⑴　資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	9,696,735千円
うち、定期預金	4,026,540千円
うち、定額貯金	7,600千円
差引資金期末残高	5,662,594千円

⑵　重要な非資金取引

①　現物寄附による資産等の取得

工具器具備品	71,045千円
図書	3,462千円
消耗品	44,077千円
有価証券	32,614千円
計	151,199千円

②　ファイナンス・リースによる資産の取得

車両運搬具	3,544千円
工具器具備品	136,691千円
計	140,235千円

⑶　その他の事項

①　教育研究関連業務支出は、教育・研究に関する支出である。

②　診療関連業務支出は、診療経費に関する支出である。

③　その他の業務支出は、主として一般管理費の支出である。

４．減損会計関係

⑴　減損を認識した固定資産

①　減損を認識した固定資産の概要　（単位：千円）

用途	種類	場所	帳簿価額
職員宿舎	土地	鶴岡東新斎宿舎	33,600

②　減損の認識に至った経緯

職員宿舎については、用途廃止を決定したため、減損を認識している。

③　減損額のうち主要な固定資産ごとの内訳　（単位：千円）

用途	種類	損失処理額	損益外処理額
職員宿舎	土地	—	13,700

④　回収可能サービス価額の算定方法の概要

（土地）

回収可能サービス価額は、正味売却価額により算定。

正味売却価額は、当該資産の不動産鑑定評価額により算定している。

⑵　減損の兆候が認められた固定資産

①　減損の兆候が認められた固定資産の概要　（単位：千円）

用途	種類	場所	帳簿価額
合宿研修施設	建物	山形市大字蔵王字地蔵山国有地内	0
研究施設	建物	上山市金瓶湯尻	52,467
非常勤講師宿泊施設	建物	山形市小白川町	6,024
一般管理	電話加入権	—	2,492

②　減損の兆候概要

・合宿研修施設については、一時的に使用を停止しているため。

・研究施設については、稼働率が低下しているため。

・非常勤講師宿泊施設については、一時的に使用を停止しているため。

・電話加入権については、市場価格が著しく下落したため。

③　減損の認識

・合宿研修施設については、将来の使用見込みがあるため減損を認識していない。

・研究施設については、将来の使用見込みがあるため減損を認識していない。

・非常勤講師宿泊施設については、将来の使用見込みがあるため減損を認識していない。

・電話加入権については、帳簿価額から50％以上下落しているが、使用価値相当額（ＮＴＴの公示価格）が帳簿価額を上回ることから、減損の認識には至らない。

５．金融商品に関する事項

⑴　金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、社債及び地方債等に限定し、資金調達については独立行政法人大学改革支援・学位授与機構からの借入れに限定している。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条の２が準用する独立行政法人法第47条の規定に基づき公債のみを保有しており株式等は保有していない。

なお、当該運用資産は金利の変動による市場リスクや信用リスク等を包含しているが、国立大学法人山形大学資金運用管理規程に基づき適切なリスク管理を実施し、資金の運用状況や管理運用業務の実施状況を監視するために設置された資金運用管理委員会に報告している。

また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構債務負担金及び長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施している。

⑵　金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。

また、現金は注記を省略しており、預金、未収入金、未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記は省略している。